

お手入れ

●においや汚れの付着、カビ発生を防ぎ、いつまでも清潔にお使いいただくために、ご使用後は必ずお手入れをしてください。

本体外側・ふた

- ①ぬるま湯で薄めた台所用中性洗剤を柔らかい布に含ませて汚れをふき取る
- ②ぬるま湯を柔らかい布に含ませてかたく絞り、ふく

中びん

- ①ぬるま湯で薄めた台所用中性洗剤を柄(え)のついた柔らかいスポンジブラシに含ませて軽く洗う
- ②洗剤を落とすためにぬるま湯を入れ、軽く振って2～3回すすぎ洗いをする
 - 「フレークス」や「水アカ」*が発生した場合は、食酢を約10%加えた湯を入れ、ふたを閉めずに約30分～1時間置いたあと中びんの内壁をきれいに洗ってからご使用ください。(※P.3「ご注意とお願い」参照)

揚水パイプセット・肩シールパッキン ●肩シールパッキンははずしてください。

- ①ぬるま湯で薄めた台所用中性洗剤をスポンジに含ませて洗う
- ②すすぎ洗いのあと、水気をふいてよく乾燥させる
- 洗ったあとは、肩シールパッキンを必ずつけてください。飲み物が出ない原因になります。



揚水パイプセット～注ぎ口間の内部を洗う場合

- ①中びんにぬるま湯で薄めた台所用中性洗剤を入れ、プッシュボタンを繰り返し押し
- ②中びんにぬるま湯のみを入れ、プッシュボタンを繰り返し押し、内部をよくすすぐ

- ふたや本体の丸洗いは絶対にしないでください。
- シンナー・ベンジン・みがき粉・研磨剤入り洗剤・たわし類(ナイロン・金属製など)・メラミンスポンジ・スポンジのナイロン面などを使用しないでください。
- 煮沸はしないでください。また食器洗い乾燥機や食器乾燥器などは使用しないでください。
- 塩素系漂白剤は使用しないでください。



茶しぶなどのお手入れ

- 中びんにこびりついた茶しぶなどの汚れには「象印ステンレスボトル用洗剤ピカボトル」をお使いください。(別売品)
 - P.6「部品の交換・購入について」参照
- ピカボトルをお使いになる場合は、ふたと揚水パイプセットを本体からはずしてください。

- 保管するときは、ポリ袋などに入れた状態で箱に入れ、高温・多湿の場所をさけて保管してください。その際、製品が汚れていないか、よく乾燥しているかを確認してください。

部品の交換・購入について

- 損傷した場合は、新しい部品と交換(有料)してください。
- お買い求めの際には、製品の品番および部品名をご確認のうえ、お買い上げの販売店でお求めください。(ホームページでのご購入は下記の「ホームページのご案内」参照)

部品名		部品番号	部品名		部品番号
揚水パイプセット	22型用	512502-00	肩シールパッキン		512152-00
	30型用	512652-00	ステンレスボトル用洗剤ピカボトル(10g×4包入り)		SB-ZA01
断熱キャップ		512403-00			

- 断熱キャップ、揚水パイプセット、肩シールパッキンは消耗品です。1年を目安にご確認ください。
- 食品衛生上安全な材料を使用していますが、樹脂がザラザラしてきたり、変色(黄色)や損傷してきた場合、また中びんが破損した場合は、いずれも交換・修理(有料)してください。
- 補修用性能部品*の保有期間は、製造打ち切り後5年間です。
*性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

お客様ご相談窓口

修理・お取り扱い・消耗品や部品のご購入などのご相談は、まずお買い上げの販売店にお問い合わせください。ご転居やご贈答品などでお困りの場合は、弊社の窓口「お客様相談センター」にお問い合わせください。所在地・電話番号などは変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。

お客様相談センター  **0120-345135**
フリーダイヤル 携帯・PHSからもご利用になれます。
 受付時間 9:00～17:00 月曜日～金曜日(祝日・弊社休業日を除く)
 ●一部のIP電話など、フリーダイヤルがご利用いただけない電話でのお問い合わせ……………TEL (06)6356-2451(有料)
 ●FAXでのお問い合わせ……………FAX (06)6356-6143(有料)
 製品の「品番・お問い合わせ内容」と、お客様の「お名前・ご住所・電話番号・FAX番号」をご記入のうえ、お問い合わせください。
 〒530-0043 大阪市北区天満1丁目19番9号

お客様からご提供いただく「お名前・ご住所・電話番号など」の個人情報は、製品のアフターサービスおよびその後の安全点検活動のために、弊社グループ会社および協力会社との間で共同利用させていただく場合がございますのでご了承願います。

■ホームページのご案内
 象印マホービン お客様サポートサイト <http://www.zojirushi.co.jp/toiawase/>

象印マホービン株式会社

AB-TW / C



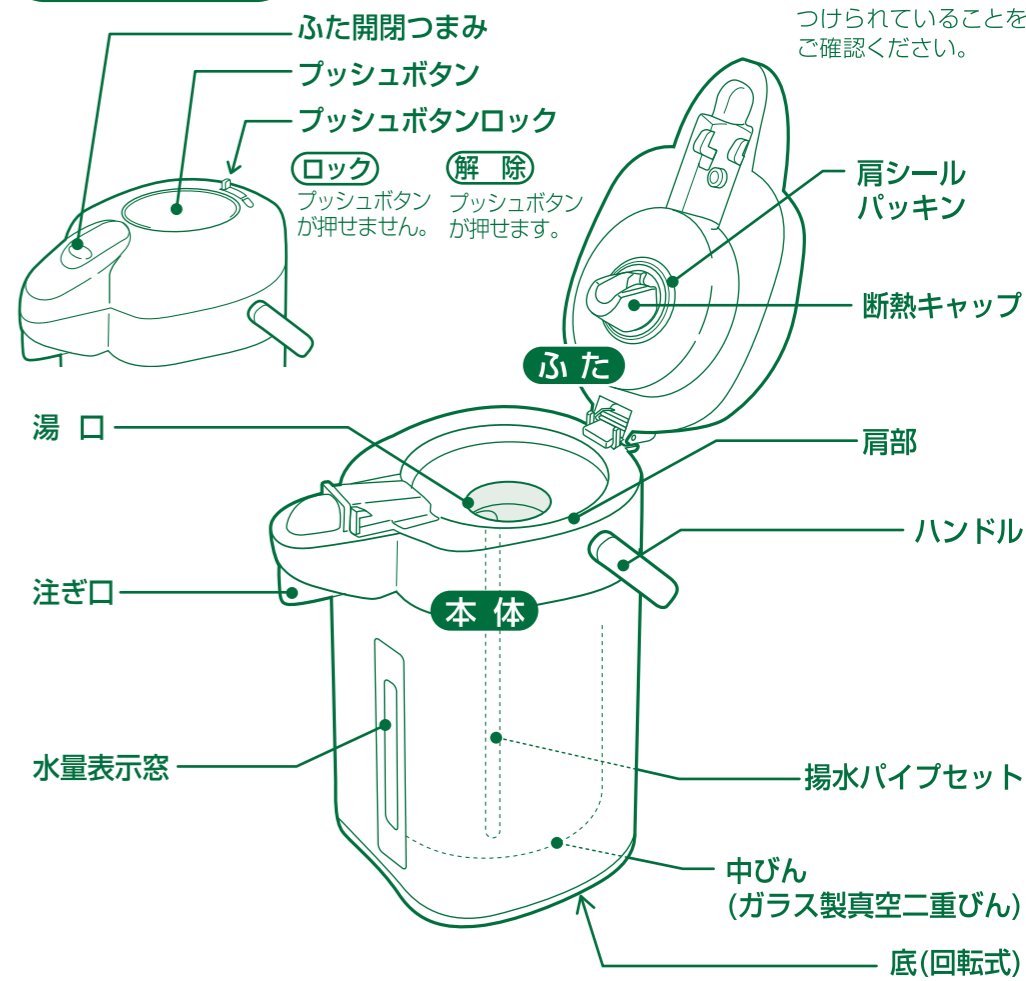
家庭用

押すだけ ポット

AB-TW 型

取扱説明書

各部のなまえ



●ご使用ごとに各部品がつけられていることをご確認ください。

ロック プッシュボタンが押せません。
解除 プッシュボタンが押せます。

お買い上げの製品と本書に記載したイラストは異なることがあります。

ご使用前に必ずお読みください。そして大切に保管してください。

必ずお守りください ●お使いになるときは、やけど・飲み物の変質 や変色・製品の故障・汚れなどを防ぐために次のことを必ずお守りください。

飲み物の保温・保冷以外に使用しない
飲み物を入れての保温や保冷を目的としたものです。

乳幼児の手の届くところには置かない。また、いたずらには十分注意する
やけど・けがなどの恐れがあります。

ストーブやコンロなど火気の近くや直射日光のあたる場所で使用しない
変形・変色の原因になります。

改造・分解修理はしない
故障や事故の原因になります。

湯が少ないときは、プッシュボタンを強く押さない
最後に注ぎ口から湯が飛び散る原因になります。

使用後はすぐに中びんをよく洗う
製品の損傷や腐敗の原因になります。

持ち運びの際には必ずハンドルを持つ
●傾けたり横にして抱きかかえたりしない
やけど・汚れの原因になります。
●ふたを持って運ばない
落とすと危険です。

冷水を入れて使用した直後に熱湯を入れない。またその逆もしない
中びんが破損する原因になります。

氷を入れた場合はポットを強くゆすらない
中びんが損傷する原因になります。

揚水パイプセットで氷をかき混ぜない
中びんが破損する原因になります。

氷を入れる場合は先に飲み物を入れてから、ポットを少し傾け、氷をすべらせるように静かに入れる。また大きな氷は押し込まず小さくしてから入れる
中びんが破損する原因になります。

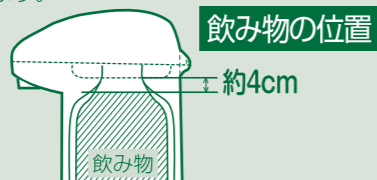
飲み物はその日のうちに飲みきる
腐敗の原因になります。

保温性能が低下した製品は使用しない
熱い飲み物を入れると本体外側が熱くなり、やけどの恐れがあります。

湯を入れたまま車などに載せての移動はしない
やけど・汚れ・破損の原因になります。

飲み物を入れたときは、横転させない。また横置きにしない
やけど・汚れの原因になります。

飲み物の量は図の位置までにする
入れすぎてふたを閉めると、飲み物があふれる原因になります。また、あとから漏れ出すことがあります。



次の物は絶対に入れない

- ドライアイス・炭酸飲料など
本体内の圧力が上がり、飲み物がふき出たり、ふたなどが破損して飛散することがあり危険です。
- 牛乳・乳飲料・果汁など
成分が腐敗することがあります。そのまま長く放置した場合は腐敗によりガスが発生し、本体内の圧力が上がり、飲み物がふき出たり、ふたなどが破損して飛散することがあり危険です。
- 果肉・お茶の葉など
詰まる・漏れるなど故障の原因になります。

残り湯を捨てるときは、必ず湯が冷めてからふた・揚水パイプセットをはずし、注ぎ口を横に向けて捨てる
やけど・汚れの原因になります。

ふたは確実に閉める
飲み物が漏れる原因になります。

お手入れの際は次のことを守る

- シンナー・ベンジン・みがき粉・研磨剤入り洗剤・たわし類(ナイロン・金属製など)・メラミンスポンジ・スポンジのナイロン面などを使用しない
製品を損傷する原因になります。
- 塩素系漂白剤は使用しない さびなど故障の原因になります。
- 煮沸はしない。また食器洗い乾燥機や食器乾燥器などは使用しない
傷やさび・変形など故障の原因になります。
- ふたや本体の丸洗いはしない
 - 水の浸入・さび・故障・他のものを汚す原因になります。
 - 本体外側がさびている場合には、底がはずれてやけどの恐れがあります。

この製品は底回転式なので、プッシュボタンを押して湯を注ぐときは、本体が回らないように十分注意する
やけどの恐れがあります。

落としたり、ぶつかけたり、製品に強い衝撃を与えない
樹脂部分が破損したり、本体外側がへこんだり、中びんが破損する原因になります。

ご注意とお願い

熱いお茶を長時間保温するとお茶の色が変わるため、中びんには湯を入れ、急須やティーバッグなどのご利用をおすすめします。

本体の絵柄をつめや固いものでひっかいたり、こすったりしない
はがれる原因になります。

熱いやかんを肩部に触れさせない
転倒してやけどなどの恐れがあります。また傷や変形の原因になります。

使用後は必ずお手入れ方法に従って、お手入れをしてください。
放置しておくと、カビ発生の原因になります。(P.5「お手入れ」参照)

揚水パイプセットを着脱する場合は、パイプが中びんの口部に当たらないように注意してください。
中びんが破損する原因になります。

直火(ガス台など)や電気ヒーター・IH調理器・IHクッキングヒーターなどの上に載せない
火災・故障の原因になります。

故障かなと思ったとき

製品を振ると「カラカラ」という音がする
万一転倒した場合に湯の流出を防止するためのおもりの動く音です。異常ではありません。

湯が出ない、もしくは湯が出にくい
断熱キャップ、揚水パイプセット、肩シールパッキングが劣化している可能性があります。1年を目安にご確認ください。(P.6「部品の交換・購入について」参照)

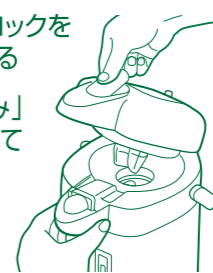
使い方 お使いになる前に中びん・湯口・揚水パイプセット(はずす)をぬるま湯で十分に洗ってください。

使い始めはプラスチックなどのおいがすることがありますが、ご使用ごとに少なくなります。

飲み物を入れるとき

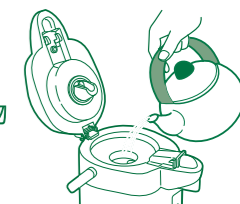
1 ふたを開ける

- ①プッシュボタンロックを(ロック)に合わせる
- ②「ふた開閉つまみ」のくぼみを押して引き上げ、ふたを開ける



2 飲み物を入れ、ふたを閉める

- 中びんに直接飲み物を入れてください。



保温(保冷)の場合はあらかじめ少量の熱湯(冷水)を入れ、1分程度予熱(予冷)したあとで飲み物を入れると保温(保冷)効果が上がります。

注ぐとき

1 プッシュボタンロックを(解除)に合わせる

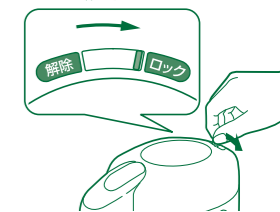


2 プッシュボタンを押す

容器を注ぎ口の真下に近づけ、プッシュボタンを押します。

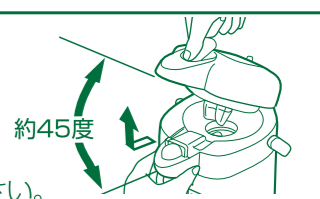


3 プッシュボタンロックを(ロック)に戻す



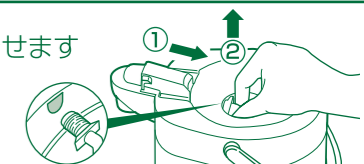
ふたのはずし方・つけ方

- ①プッシュボタンロックを(ロック)に合わせる
- ②「ふた開閉つまみ」のくぼみを押して引き上げ、ふたを約45度開ける
- ③そのまま前に引いて、上に持ち上げる
ふたをつけるときは、はずし方の逆の手順で行ってください。



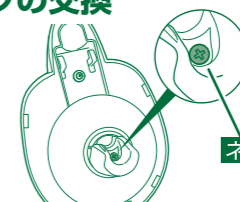
揚水パイプセットのはずし方・つけ方

- 氷を入れるときや、お手入れの際、右図のようにはずせます
- ①揚水パイプセットを持って引き抜く
- ②そのまま持ち上げる
- つけるときは、逆の手順で、確実につけてください。



断熱キャップの交換

はずし方
ネジをはずし、断熱キャップをはずす



- つけ方**
- ①断熱キャップの凸部と凹部を合わせきっちりとはめ込む
 - ②ネジを締めつける

